

# 第43回 全国トラックドライバー・コンテスト

## 学科競技

### 問題用紙

(制限時間：60分間)

#### 注意事項

- ① 解答はすべて別紙の解答用紙（マークシート方式）に記入すること。
- ② 解答用紙（マークシート方式）は、鉛筆を使用して必要な箇所にマークし、誤ってマークした場合は、跡の残らないように消しゴムで消すこと。
- ③ 解答用紙に書かれている受験番号、氏名を確認すること。  
受験番号は「『部門コード』 - 『ゼッケン番号（2桁（例：青森県＝02））』」となる。

部 門	部門コード
4 トン部門	B
11 トン部門	C
トレーラ部門	T
女性部門	W


例) トレーラ部門の青森県代表の選手の場合、受験番号は「T-02」となる。

- ④ この問題用紙は試験開始の合図があるまで開かないこと。
- ⑤ 印刷の不鮮明なところや筆記用具等の件で用事があれば、静かに手を挙げて係員に聞くこと。ただし、問題の内容にふれるものには回答しない。
- ⑥ 問題用紙に、メモ、計算等を書き込んでも差し支えない。問題用紙は選手がそのまま持ち帰ること。
- ⑦ 試験開始45分経過後より退席してよいが、解答用紙は机上に伏せて、他の選手のじゃまにならないよう静かに退席すること。一度退席したら再度入席は出来ない。
- ⑧ 時間については、終了10分前と5分前に予告をする。

# 学 科 競 技

## I 交通法規（40問）

解答用紙に正しいと思うものについては○の欄に、誤っていると思うものについては×の欄にマークを付けて下さい。

1. 同一方向に3つ以上の車両通行帯があるときは、最も右側の車両通行帯は追越しなどのためにあけておき、その他の通行帯は速度の遅い車から速度が速くなるにつれて、順次右側寄りの通行帯を通行する。
2. 進路変更禁止場所を通行時に、後方から緊急自動車に接近して来たが、進路変更禁止場所なのでそのまま走行した。
3. 車両は、道路外に出るため左折する際、あらかじめその前からできる限り左側端に寄り、一時停止しなければならない。
4. 交差点で右折するとき、その交差点を直進および左折しようとする車両等があっても、その交差点に先に進入していれば、歩行者等に注意しながら、直進及び左折車両より先に右折することができる。
5. 追いつきをしようとする場合に、前車が軽車両を追い越そうとしているときは、追いつきを始めてはならない。
6. 後ろから進行してくる車両が、急ブレーキや急ハンドルで避けなくてはならないおそれがある場合は進路変更してはならない。
7. 路側帯の幅が0.75メートル以下の場所で駐停車を行う場合、他の車両の迷惑にならないようにするため、路側帯に進入し駐停車しなければならない。
8. 進路の前方の交通が混雑していたが、そのまま進行し横断歩道に停止した。
9. 荷物が分割できないため、積載物の重量や大きさ、積みかたが規定の制限をこえる場合は、到着地の警察署長の許可を受けて積載することができる。
10.  この標識のある道路は、車両総重量が5.5トンの貨物自動車は通行できる。
11. 水たまりを通行するときに歩行者がいたので、迷惑をかけないように一時停止をし、歩行者をやりすごしてから通行した。
12. 道路外の駐車場においても、車を離れるときは他人に無断で運転されることのないよう必要な措置を講じなければならない。

13. 車両等は、夜間、道路にあるときは、政令で定めるところにより、前照灯、車幅灯、尾灯その他の灯火をつけなければならないが、灯火をつけなければならない時間帯は、季節や地方によって違いがあるので一様ではない。
14. 車両は道路に面した場所に入り出すため、歩道や路側帯を横切るとき、歩行者を認めた場合は、徐行して通行しなければならない。
15. 車両総重量が8トン以上又は、最大積載量5トン以上の車両は運行記録計を備えなければならない。





16. この標識のある道路は、最大積載量3トン以上の貨物自動車の通行が禁止されている。



17. 後退するときの合図の時期は、後退しようとするその時である。
18. 大型特殊免許を取得すれば、大型自動車を運転することが出来る。
19. 道路の左側部分に設けられた安全地帯の側方を通過する場合において、当該安全地帯に歩行者がいるときは、徐行すること。
20. 運転者は、警察官に積載物の重量測定を求められたときは、自動車検査証や保安基準適合標章等の書類を提示し、測定に応じなければならない。
21. 歩行者のそばを通る場合は、安全な間隔を保ち、又は徐行しなければならない。
22. 踏切およびその手前の側端から前に30メートル以内は追越し禁止場所である。
23. 貨物自動車で積み荷を搬送するときに、見張りが必要になる見込みだったので、空荷の荷台に人を乗せて搬送する積み荷を引き取りに行った。
24. 車の右側の道路上に3.5メートル以上の余地がなければ、駐車できないが、貨物の積卸しを行い、運転者がすぐに運転できる場合は駐車してもよい。
25. 横断歩道又は自転車横断帯に接近する場合、横断しようとする歩行者又は自転車がいなかったことが明らかな場合は、そのまま進むことができる。
26. 一方通行の道路で緊急自動車が後方から接近してきたときは、必ず左側に寄って緊急自動車に進路を譲らなければならない。
27. 坂の頂上付近や勾配の急な坂は、駐車も停車もしてはいけない。

28. 貨物自動車に荷物を載せ、荷物全体をビニールシートで覆って飛ばされないようにした。その際ビニールシートが後部ナンバープレートを覆ってしまっていたが、そのまま運転した。

29.  この標識がある道路では、道路の右側部分にはみ出さなければ、自動車や原動機付自転車等を追い越すため、進路を変えたり、その横を通り過ぎたりできる。


30.  この標識がある道路は、大型乗用自動車及び特定中型乗用自動車のみの通行を禁止しているので、大型貨物自動車の通行は禁止されない。

31. 高速自動車国道の本線車道に入るとき、加速車線が渋滞している場合は、やむを得ず路側帯を通行しても差し支えない。

32. 高速道路では駐車や停車が禁止されているが、故障や燃料切れなどやむを得ない場合は幅の十分な路肩や路側帯に駐停車することができる。

33. 前の車が、右折又は左折するために進路を変えようとして合図をしたときは、急ブレーキや急ハンドルで避けなければならない場合を除き、その車の進路を妨げてはならない。

34. 大型自動車が一方通行路で右折する場合は、あらかじめ道路の中央を通行し、交差点の中心のすぐ内側を徐行しなければならない。

35.  この標識は、「警笛区間」の標識であるが、この標識のある区間の見通しのきかない道路のまがりかどでは、警音器をならさなければならない。

36. 高速自動車国道の本線車道を自動車が通行する際は、横断、転回、又は後退することは出来ないが、自動車専用道路の本線車道についても同様である。

37. 貨物自動車で、車両総重量10トンかつ最大積載量6.5トンの自動車の種類は、中型自動車である。

38. 車両通行帯の設けられた道路で、道路標識等によって交差点で進行する方向別の区分の指定がなされているときは、その通行区分に従って通行しなければならないが、緊急自動車に進路を譲る場合や、道路の損壊・道路工事等によりやむを得ない場合はこの限りでない。

39. 乗客の乗り降りのため停留所で止まっている路線バスが発進の合図をしていたので、その側方を徐行で通過した。

40. 高速自動車国道の本線車道を通行する際の「政令で定める最低速度」とは、時速60キロメートル未満の速度をいう。

# 学 科 競 技

## Ⅱ 構造機能（20問）

41. 自動車の点検整備に関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。
- ① 事業用貨物自動車の定期点検整備には、3か月ごと、12か月ごとの2種類があり、自動車点検基準により行わなければならない。
  - ② 事業用貨物自動車の点検整備記録簿は、1年間保存しなければならない。
  - ③ 事業用貨物自動車の日常点検は、1日1回、運行の開始前に行わなければならない。
  - ④ 運行開始前の日常点検の結果により、運行の可否を決定するのは運行管理者である。
42. 事業用貨物自動車の日常点検について、次の点検内容のうち、走行距離や運行時の状態等から判断した適切な時期に行うことで足りるものはどれか。
- ① タイヤの溝の深さが十分であること。
  - ② エア・タンクに凝水がないこと。
  - ③ 駐車ブレーキ・レバーの引きしろが適当であること。
  - ④ ブレーキの液量が適当であること。
43. 道路運送車両の保安基準に関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。
- ① 自動車の高さは、空車状態において3.8メートルを超えてはならない。
  - ② 自動車の軸重は10トンを超えてはならない。
  - ③ 自動車の輪荷重は、5トンを超えてはならない。
  - ④ 自動車の最小回転半径は、最内側のわだちについて、12メートル以下でなければならない。
44. タイヤ等に関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。
- ① タイヤの空気圧が高いと燃費は良くなるが、バーストやタイヤの片減りなど安全上悪影響を及ぼす。
  - ② 新ISO方式の車両は、左右の車輪のホイールボルトはいずれも右ねじになる。
  - ③ 車両総重量8トン以上の事業用自動車は、日常点検において「ディスク・ホイールの取付状態が不良でないこと。」について点検しなければならない。
  - ④ トラック用タイヤには残り溝1.4ミリメートルを表す目安として、スリップサインが設けられている。
45. 方向指示器に関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。
- ① 方向指示器の灯光の色は橙色であること。
  - ② 方向指示器（側方に表示するものを除く。）は、方向の指示を表示する方向200メートルの位置から、昼間において点灯を確認できるものであること。
  - ③ 方向指示器は、毎分60回以上120回以下の一定の周期で点滅するものであること。
  - ④ 方向指示器は、他の灯火の点灯状態にかかわらず、点灯操作及び消灯操作が行えるものであること。

解答用紙に正しいと思うものについては○の欄に、誤っていると思うものについては×の欄にマークを付けなさい。

46. 「最遠軸距」とは、自動車の最前部の車軸中心（セミトレーラでは連結装置中心）から最後部の車軸中心までの水平距離をいう。
47. セミトレーラ以外の自動車で、最遠軸距が7メートル以上の自動車の車両総重量は、自動車の長さに関わりなく25トンを超えてはならない。
48. 貨物の運送の用に供する普通自動車及び車両総重量8トン以上の普通自動車の両側面には、保安基準に適合する巻き込み防止装置を備えなければならない。
49. 貨物の運送の用に供する自動車で車両総重量が3.5トンを超えるものの前面には、保安基準に適合する前部潜り込み防止装置を備えなければならない。
50. 貨物の運送の用に供する自動車で車両総重量が8トン以上又は最大積載量が5トン以上のものには、保安基準に適合する速度抑制装置を備えなければならない。
51. 事業用大型貨物自動車に備える走行用前照灯は、その全てを同時に照射したとき、夜間にその前方100メートルの距離にある交通上の障害物を確認できる性能を有していなければならない。
52. 車幅灯は、夜間にその前方100メートルの距離から点灯を確認でき、かつ、その照射光線は他の交通を妨げないものでなければならない。
53. 自動車の後面に備える後部反射器の反射光の色は、黄色でなければならない。
54. 自動車（一般乗合旅客自動車運送事業の用に供する自動車を除く。）の前面ガラスの上方には、灯光の色が青紫色である灯火を備えてはならない。
55. 停止表示器材は、昼間200メートルの距離から、そのけい光を確認できるものでなければならない。
56. 運行記録計は、24時間以上の継続した時間内における自動車のすべての時刻における瞬間速度、すべての二時刻間における走行距離を自動的に記録できるものでなければならない。
57. 日常点検を実施するときは、平坦な場所で、エンジンなどが冷えた状態で行う。
58. エンジンオイルを寿命以上に長く使用すると粘度が高くなり、エンジン性能に悪影響を及ぼし、燃料消費量も増える。
59. 排気ブレーキ（エキゾースト・ブレーキ）は、エンジンの排気管の中のバルブを閉じることによって作動するエンジンブレーキである。
60. 自動車は、自動車検査証を備え付け、かつ、国土交通省令で定めるところにより、検査標章を表示しなければ、運行の用に供してはならない。



# 学 科 競 技

## Ⅲ 運転常識（20問）

61. 乗務等の記録に関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。
- ① 車両総重量が8トン以上又は最大積載量が5トン以上の事業用自動車に乗務した場合は、貨物の積載状況を記録しなければならない。
  - ② 乗務の開始及び終了の地点及び日時並びに主な経過地点及び乗務した距離を記録しなければならない。
  - ③ 休憩又は睡眠をした場合にあっては、その地点及び日時を記録しなければならない。
  - ④ 3年間保存しなければならない。
62. 貨物自動車運転者の運転時間に関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。
- ① 運転時間は、2日を平均し1日当たり9時間を超えないものとする。
  - ② 運転時間は、2週間を平均し1週間当たり45時間を超えないものとする。
  - ③ 連続運転時間は、4時間を超えないものとする。
  - ④ 連続運転時間とは、1回が連続10分以上で、かつ合計が30分以上の運転の中断をすることなく、連続して運転する時間をいう。
63. 自動車の「停止距離」等に関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。
- ① 「停止距離」とは、「空走距離」と「制動距離」をあわせたものをいう。
  - ② 「空走距離」とは、運転者が危険を感じてブレーキを踏み、実際にブレーキが効き始めるまでに車が走る距離をいう。
  - ③ 「制動距離」とは、実際にブレーキが効き始めてから車が停止するまでに走る距離をいう。
  - ④ タイヤが摩耗している場合は、「空走距離」が長くなる。
64. フェード現象に関する次の記述のうち、正しいものはどれか。
- ① フットブレーキを使い過ぎると、ブレーキドラムやブレーキライニングが過熱して摩擦力が減少し、ブレーキの効きが悪くなる現象をいう。
  - ② フットブレーキを使い過ぎると、ブレーキドラムやブレーキライニングなどが過熱して、その熱でブレーキ液内に気泡が発生し、ブレーキの効きが悪くなる現象をいう。
  - ③ タイヤの空気圧が低い状態で高速走行をすると、タイヤに波状の変形が生じる現象をいう。
  - ④ 路面が水で覆われているときに高速で走行すると、タイヤが水上スキーのように水膜の上を滑走し、ハンドルもブレーキもきかなくなる現象をいう。
65. 平成22年中の交通事故統計（交通事故総合分析センターによる。）に関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。
- ① 交通事故死者数は5,000人を上回った。
  - ② 交通事故負傷者数は900,000人を下回った。
  - ③ 65歳以上の高齢者の死者数が全死者数の半数を超えた。
  - ④ 原付以上運転者（第一当事者）の死亡事故件数を法令違反別にみると、最も多いのは「安全運転義務違反」であった。

解答用紙に正しいと思うものについては○の欄に、誤っていると思うものについては×の欄にマークを付けて下さい。

66. 夜間に自分の自動車のライトと対向車のライトで道路の中央付近の歩行者や自転車が見えなくなることがある。これを一般に「蒸発現象」という。
67. 事業用貨物自動車の運転者は、酒気を帯びた状態にあるときは、その旨を事業者に申し出なければならないが、この場合の「酒気を帯びた状態」とは、身体に保有するアルコールの程度が、血液1ミリリットルにつき0.3ミリグラム以上又は呼気1リットルにつき0.15ミリグラム以上であることをいう。
68. 点呼は対面で行うことが原則である。ただし、「運行上やむを得ない場合」には電話その他の方法で点呼を行うことができるが、営業所と車庫が離れているという場合は「運行上やむを得ない場合」には該当しない。
69. 明るい場所から急に暗い場所に入ると物が見えにくくなり、しばらくすると見えるようになること「暗順応」という。
70. 濃霧で前方の見通しが悪いときは霧灯をつけるか、前照灯を上向にして速度を落として走行するのがよい。
71. 運転者は、乗務を終了して他の運転者と交替するときは、交替する運転者に対し、当該乗務に係る事業用自動車、気象及び運行の状況について通告しなければならない。
72. 走行中に大地震が発生し、やむを得ず車両を道路上に置いて避難するときは、エンジンを止め、エンジンキーは抜き取り、窓は閉めてドアはロックしない。
73. 乗務開始前及び乗務終了後のいずれかが対面による点呼ができない乗務を含む運行を行う場合は、法令の規定により作成された運行指示書を運転者は携行しなければならない。
74. 休息期間は勤務終了後に継続8時間以上与えることが原則であるが、それが困難な場合は、1日において、1回あたり継続4時間以上、合計8時間以上に分割して与えることができる。
75. トラック運転者の1日の拘束時間は13時間が基本で、延長する場合であっても、15時間を超える回数は1週間について3回が限度である。
76. 高速道路で故障により路肩に停止する場合は、停止表示器材の設置等の危険防止措置を取った後は、車内に残って救援を待つようにする。
77. 速度にムラのある運転は、定速の運転に比べて燃費が悪くなる。
78. 睡眠時無呼吸症候群(SAS)になると、睡眠中の呼吸停止と再開が繰り返されるために血圧が上昇し、血液も固まりやすくなることから重大な合併症を引き起こすリスクが高まるので、安全運転上のみならず、健康管理面からも早期発見・早期治療が重要である。



79. 運転者は、事業用自動車で踏切を通過するときは、変速装置を操作してはならない。

80. 次図の貨物自動車運転者の1日の拘束時間は、1日目12時間、2日目13時間、3日目14時間、4日目13時間である。

1日目		2日目		3日目		4日目		5日目
始業	終業	始業	終業	始業	終業	始業	終業	始業
9時	20時	8時	20時	7時	20時	6時	19時	6時
0時		0時		0時		0時		0時
	拘束時間		拘束時間		拘束時間		拘束時間	

# 第 43 回 全国トラックドライバー・コンテスト 学科競技解答

(社)全日本トラック協会

問	○	×
1	○	
2		×
3		×
4		×
5		×
6	○	
7		×
8		×
9		×
10	○	
11	○	
12	○	
13	○	
14		×
15	○	
16	○	
17	○	
18		×
19	○	
20	○	

問	○	×
21	○	
22	○	
23		×
24	○	
25	○	
26		×
27	○	
28		×
29	○	
30	○	
31		×
32	○	
33	○	
34		×
35	○	
36	○	
37		×
38	○	
39		×
40		×

問	①	②	③	④
41				○
42	○			
43				○
44				○
45		○		

問	①	②	③	④
61				○
62		○		
63				○
64	○			
65	○			

問	○	×
46	○	
47		×
48	○	
49	○	
50	○	
51	○	
52		×
53		×
54	○	
55	○	
56	○	
57	○	
58	○	
59	○	
60	○	

問	○	×
66	○	
67		×
68	○	
69	○	
70		×
71		×
72		×
73		×
74		×
75		×
76		×
77	○	
78	○	
79	○	
80	○	